

ecobike、前橋版MaaSの実証実験に参画 ～「MaeMaaS」においてシェアサイクル情報の連携を開始～

ecobike 株式会社は、群馬県前橋市(以下、「前橋市」という。)が実施する前橋版MaaS「MaeMaaS」(以下、本実証実験という。)において、2021年10月1日よりシステム連携を開始したことをお知らせします。

本実証実験は、前橋市が国土交通省より令和3年度日本版MaaS推進・支援事業対象地域として採択を受け、IoTやAIを活用した新たなモビリティサービス(MaaS)の社会実装に向け取り組むもので、前橋市内の交通再編の有効化と、利便性の高いMaaS環境の構築を進め、「MaeMaaS」の社会実装に向けた検証を行います。

本実証実験では、市内で利用される、鉄道・路線バス・デマンド交通・シェアサイクルといった多様なモビリティに対応する経路検索や、マイナンバーカード(MNC)と交通系ICカード連携(前橋市民割引サービス)、公共交通デジタルフリーパス、デジタルフリーパスを活用した商業分野との連携を実施する予定です。

●実証実験の概要

実施期間	令和3年10月1日(金)～令和4年3月31日(木) ※令和3年12月頃に一部機能・サービスの拡張を予定
実施体制	「前橋市新モビリティサービス推進協議会」(令和2年9月4日設立)
構成団体	前橋市、東日本旅客鉄道(株)高崎支社、 (一社)ICT まちづくり共通プラットフォーム推進機構、(株)NTT データ、 (株)NTT ドコモ群馬支店、国立大学法人群馬大学、(株)未来シェア、 (一社)群馬県バス協会、前橋地区タクシー協議会、上毛電気鉄道(株)、ecobike(株)

